



73号 令和5年11月28日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



本当の「雑草魂」とは？

ふまれても ふまれても 立ち上がる。
 そんなたくましさか 「雑草魂（ざっそうだましい）」なのだと思います。
 しかし、雑草をよくよく観察してみると、傾いていたり、曲がっていたり。
 決して、立ち上がっているばかりではないようだ。
 雑草は何が何でも立ち上がろうとしているわけではなさそうだ。
 雑草にとって最も大切なことは 立ち上がることではなく、花を咲かせることらしい。
 花を咲かせ、種を残し、子孫をつなぐこと。
 それがもっと大切なこと。
 別に、ふまれてもふまれても立ち上がるようなことをしなくても、
 花を咲かせ、種を残し、子孫をつなぐことにブレずに向かっている。
 中には、スミシのように、つぼみのまま花開くことなく種子をつけるものもあるらしい。
 花を咲かせなくても、だれに気付かれなくても種を残すためにひたむきに生きている。
 自分にとって大切なことを決して見失わない雑草のような生き方。
 それこそが「雑草魂」と呼ぶにふさわしい生き方なのでは・・・と想ったりします。

～稲垣栄洋『雑草学のセンセイは「みちくさ研究家」』（中央公論新社）を読んで～

「ごんは死んだのでしょうか？死んでいないのでしょうか？」
4年国語授業より



持久走に取り組む阿賀っ子
～大休憩～



県の綱引き大会に6年生
が出場しました(11/26)

